

検体検査に関する アンケート調査

医療法改正に伴う
検体検査の精度確保について

概要

- 神奈川県医療施設の約350検査室を対象
- 2024年10月にアンケート調査を依頼
- Google フォームで回答結果を集計

医療機関における検体検査の精度の確保について

医療機関が自ら検体検査を実施する場合における精度の確保のために設けるべき基準

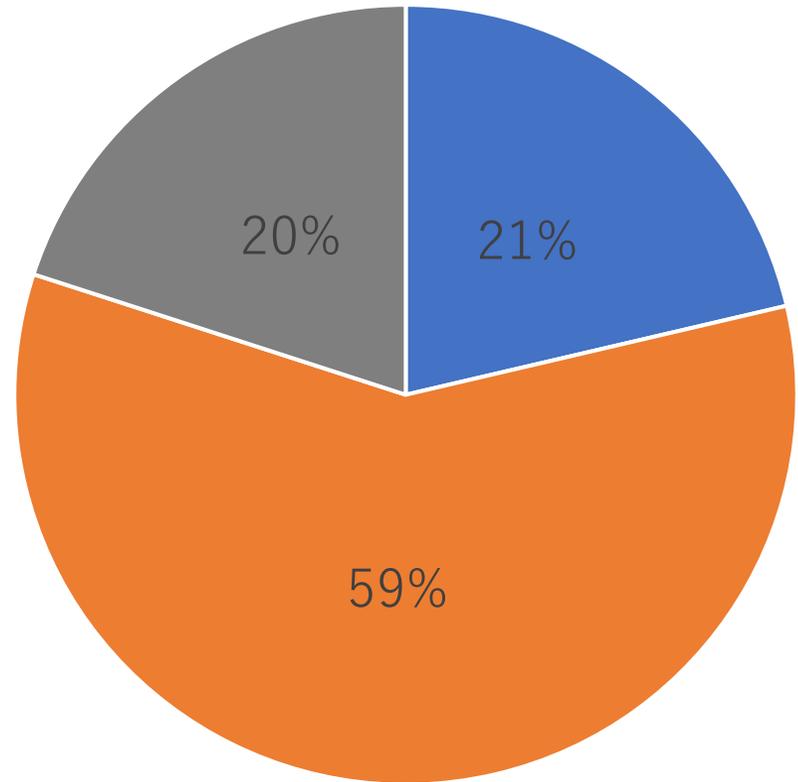
歯科医療機関、助産所に対しても適用

1	精度の確保に係る責任者の設置（医師または臨床検査技師） ※歯科医療機関の場合、歯科医師または臨床検査技師。助産所の場合、助産師。		
2	精度の確保に係る各種標準作業書・日誌等の作成 <table><tr><td><各種標準作業書> 検査機器保守管理標準作業書※¹ 測定標準作業書※²</td><td><各種作業日誌・台帳> 試薬管理台帳 検査機器保守管理作業日誌 測定作業日誌 統計学的精度管理台帳 外部精度管理台帳</td></tr></table>	<各種標準作業書> 検査機器保守管理標準作業書※ ¹ 測定標準作業書※ ²	<各種作業日誌・台帳> 試薬管理台帳 検査機器保守管理作業日誌 測定作業日誌 統計学的精度管理台帳 外部精度管理台帳
<各種標準作業書> 検査機器保守管理標準作業書※ ¹ 測定標準作業書※ ²	<各種作業日誌・台帳> 試薬管理台帳 検査機器保守管理作業日誌 測定作業日誌 統計学的精度管理台帳 外部精度管理台帳		
3	検体検査の精度の確保のために管理者の努めるべき事項 <table><tr><td>内部精度管理の実施 外部精度管理調査の受検 適切な研修の実施</td></tr></table>	内部精度管理の実施 外部精度管理調査の受検 適切な研修の実施	
内部精度管理の実施 外部精度管理調査の受検 適切な研修の実施			

※ 1 検査に用いる検査機器等の保守管理を徹底するために作成される標準作業書

※ 2 検査・測定担当者の検査手技の画一化を図り、測定者間の較差をなくすために作成される標準作業書

回答施設の内訳 (総回答数：75施設)



■ ~99 ■ 100~499 ■ 500~

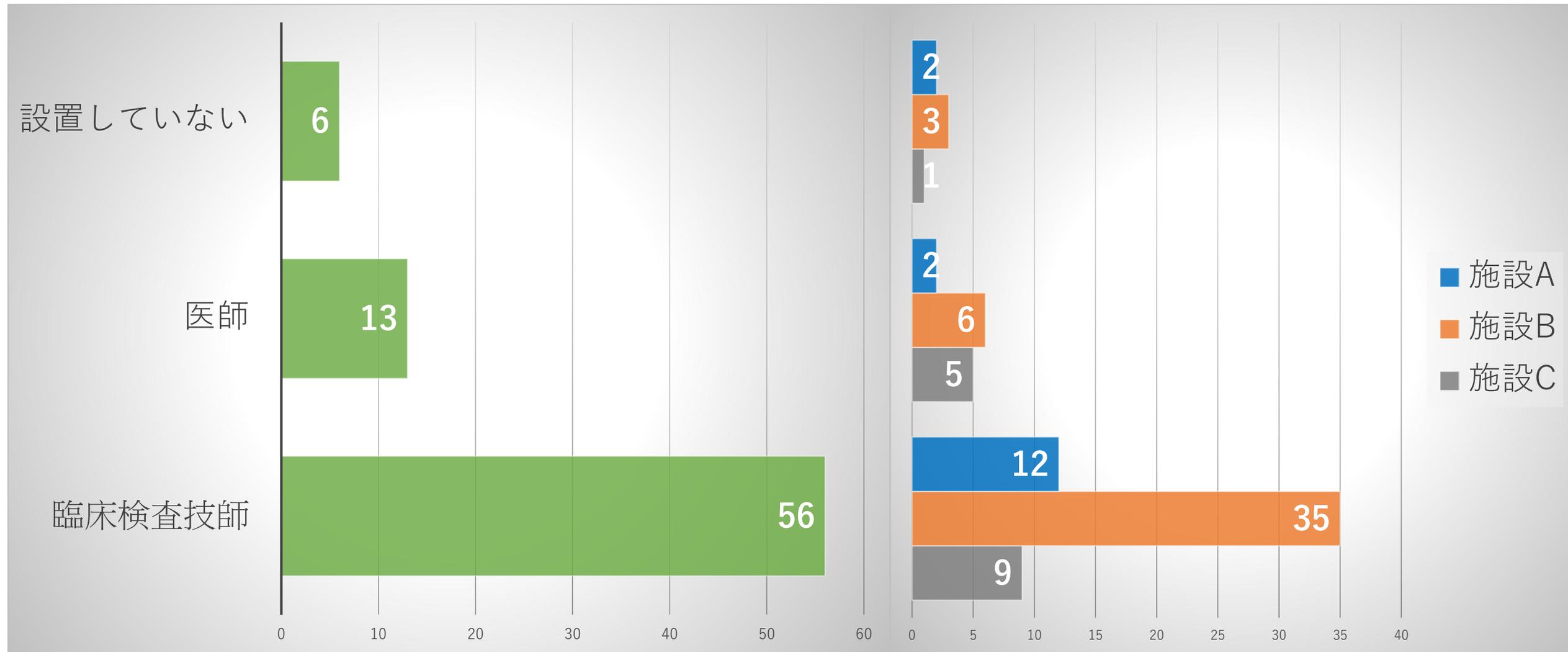
病床数

~99 : 施設Aグループ

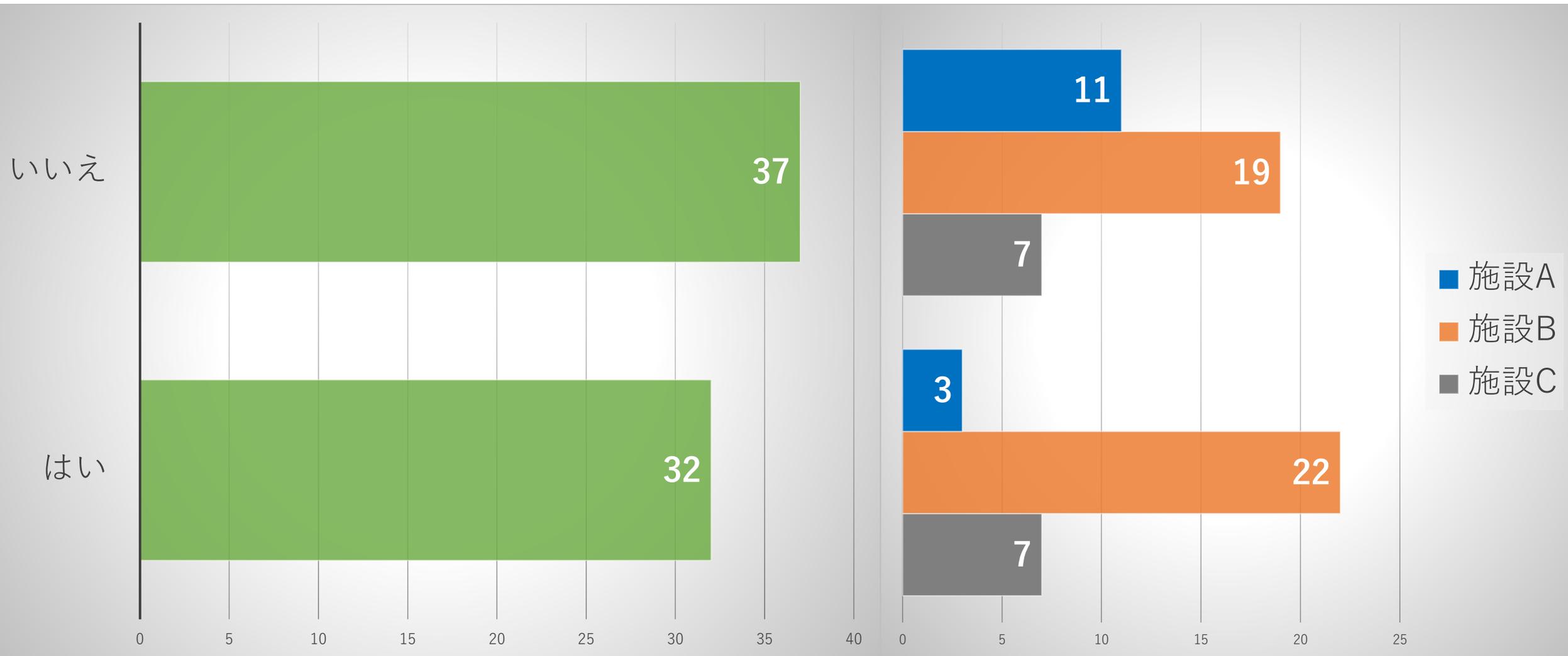
100~499 : 施設Bグループ

500~ : 施設Cグループ

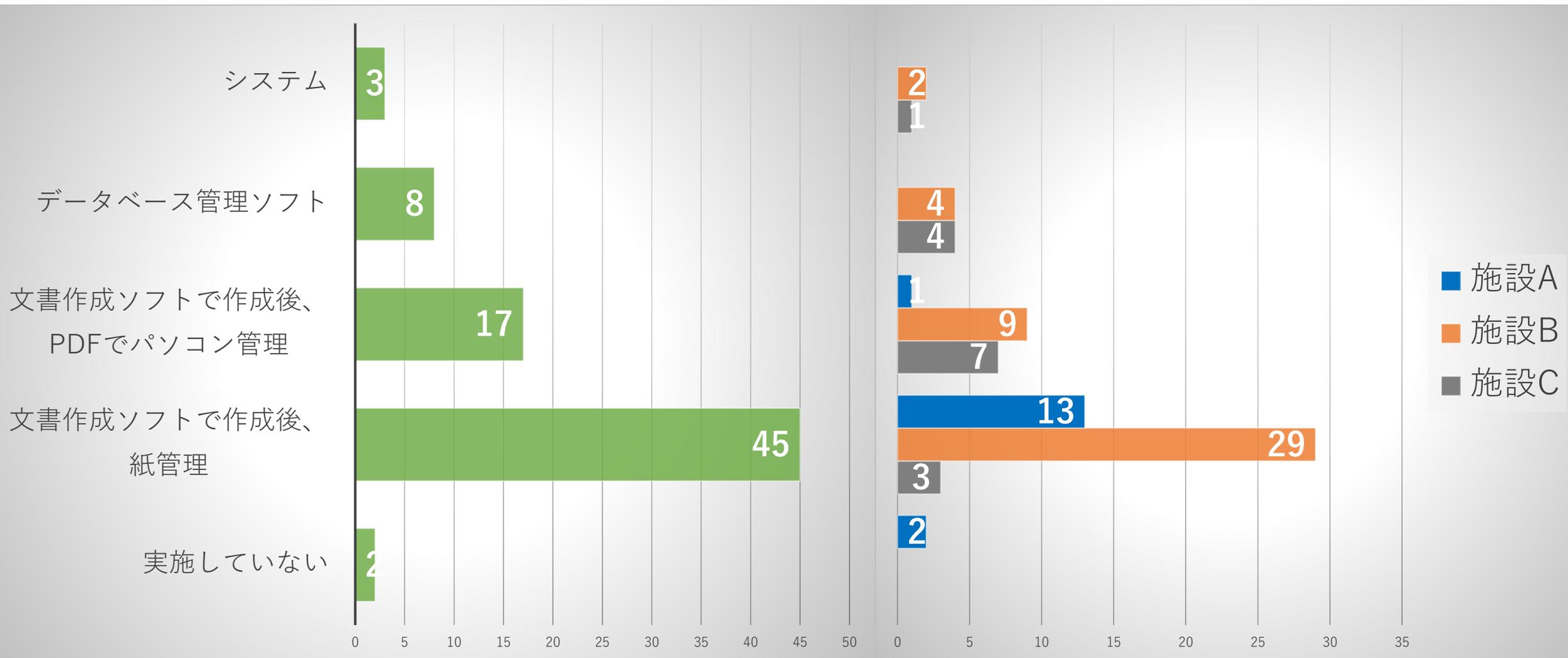
精度管理責任者の任命



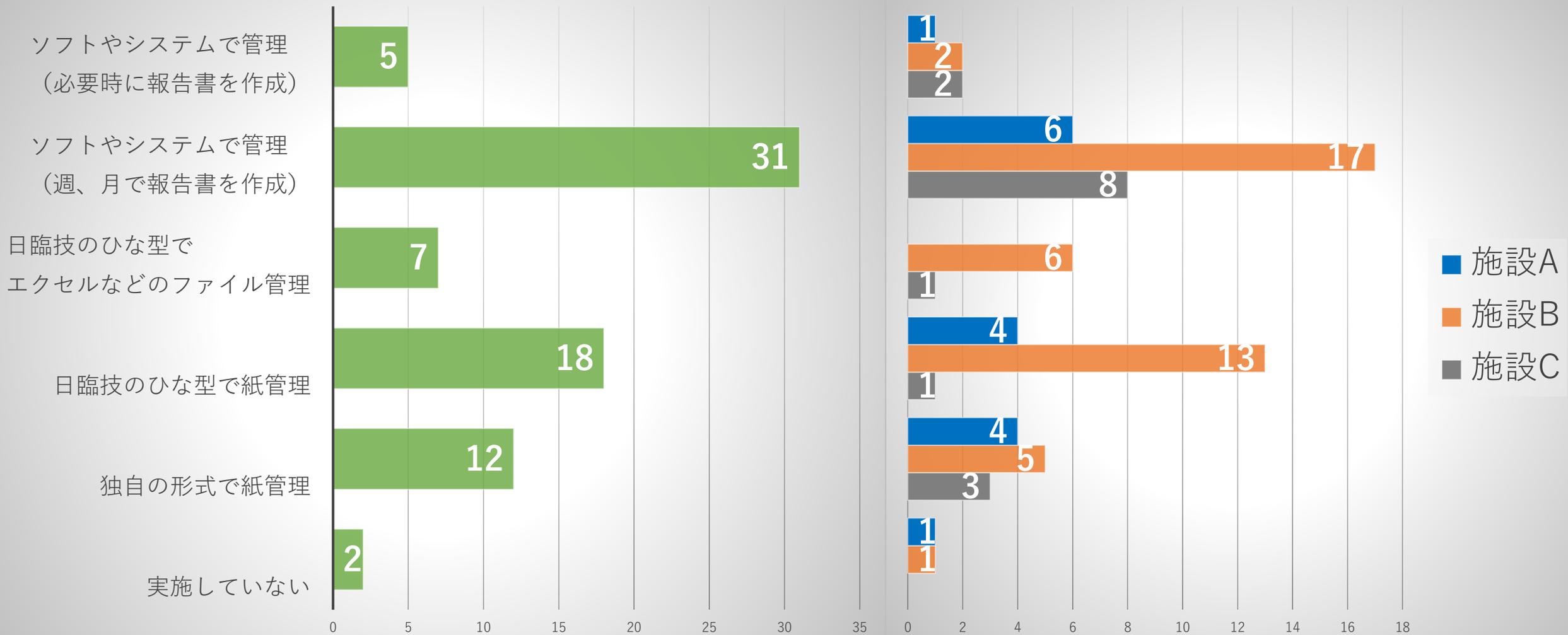
精度管理責任者の講習受講



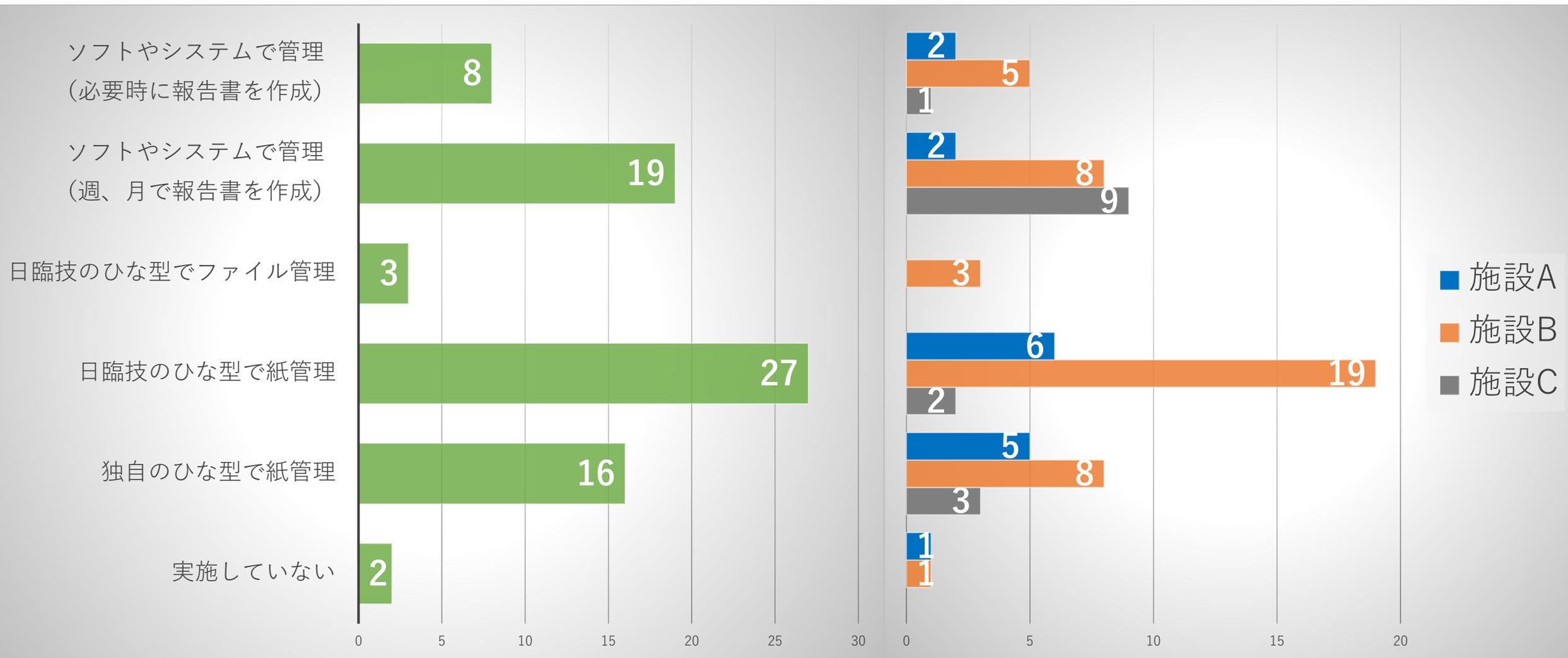
測定標準作業書の作成、管理



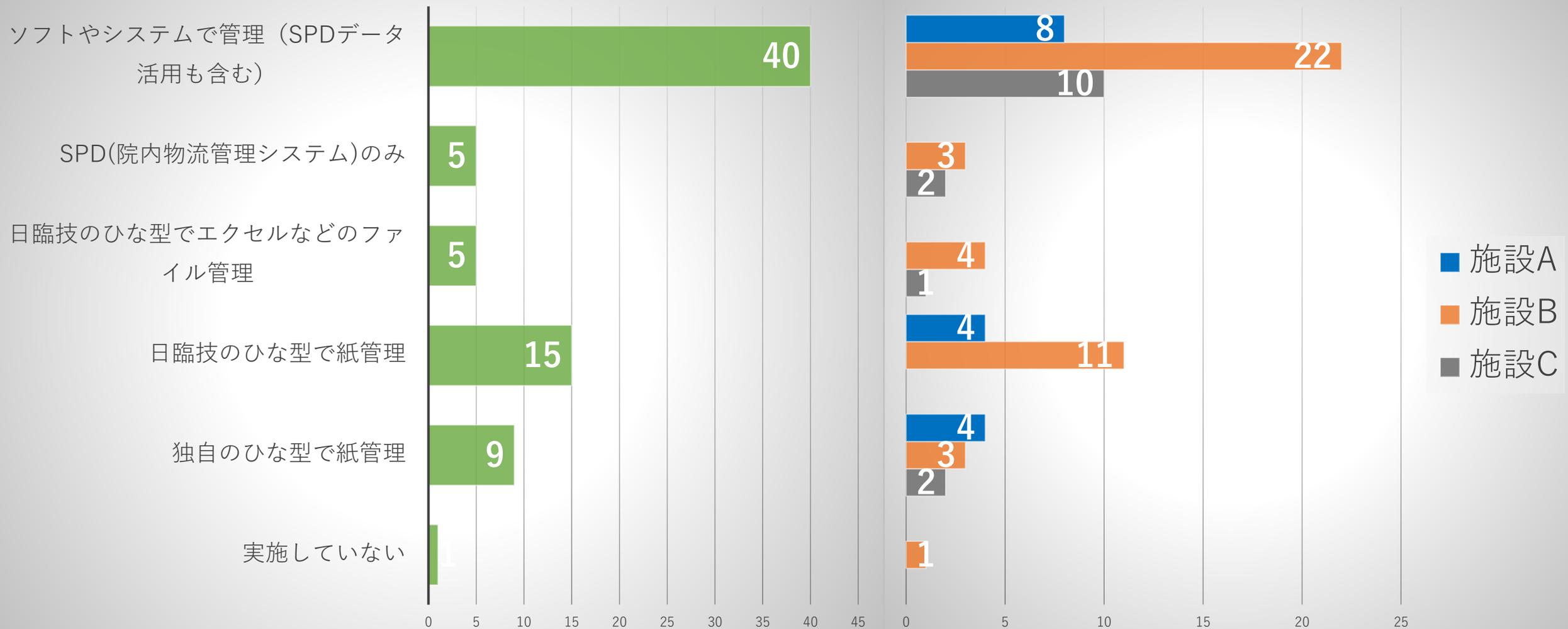
測定作業日誌の作成管理



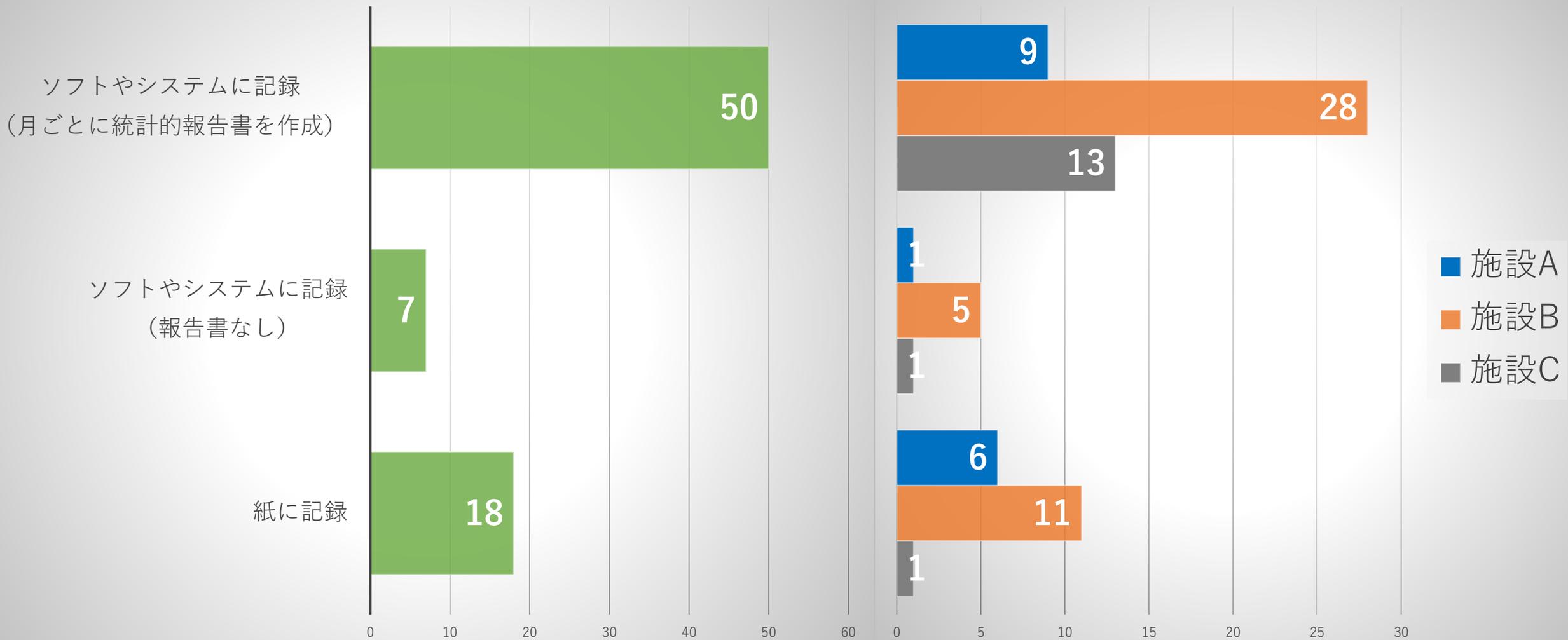
機器の保守管理作業日誌の作成管理



試薬管理



内部精度管理の記録管理



結果

- 約350施設中75施設から回答
- 精度管理責任者は9割以上の施設で任命していた
- そのうち約5割しか講習を受講していない
- 測定標準作業書は6割の施設が紙管理
- 測定作業日誌は6割の施設がシステム管理
- 機器保守作業日誌は約6割の施設が紙管理
- 試薬管理は約7割の施設がシステム管理
- 内部精度管理は約8割の施設がシステム管理

結語

- 精度管理の理解を深めるため講習等で学ぶことが重要であり、他施設との情報共有も大切である
- 様々な管理をシステムで実施することで業務が効率化され記録の活用につながる
- 様々な記録を活用することで品質管理が向上する